

さけ・ます増殖事業振興調査

森脇晋平

本県の沿岸、河川に回帰しているシロザケ親魚の実態を把握し、増殖のための資料とするため調査を行なっている。河川では高津川と江川が昭和58年から63年、神戸川が昭和60年から現在までシロザケ稚魚の放流を行なっており、継続して回帰親魚数の動向を調査した。

調 査 方 法

調査の方法は、神戸川では神戸川漁業協同組合が採卵のため採捕した親魚の全長、体重、卵巢重量を測定した。海面では各漁業協同組合の定置網に入網したものの期日、尾数、重量を報告してもらった。また、河川では江川と高津川においては適時河川を巡回して河川内に遊泳する親魚数を計数するように各漁協に依頼した。

結 果 と 考 察

神戸川遡上親魚測定結果を表1に示した。神戸川では採卵を行なうために10月下旬から11月上旬にかけて58尾（雄29尾、雌29尾）を採捕した。採卵の都合で漁獲努力は一定ではなく、来遊時期を正確に反映してはいないが、10月下旬に37尾、11月上旬に21の採捕があった。平均全長65.6cm、平均体重2.72kgであり、例年に比べ大きな差はなかった。

今年度海面で漁獲された親魚尾数の合計は34尾であり、昨年の127尾を大きく下回り、昭和59～62年のレベル（平均36尾）になった。今年の大きな特徴は昨年多かった島根半島沿岸での漁獲がきわめて少なかったことである。逆に、西部に浜田市沿岸周辺での漁獲が目立った（図1）。

河川では江川と高津川において産卵親魚の目視計数調査を実施した。その結果を表2、3に示した。江川では10月中旬に12尾、下旬に45尾、11月上旬に53尾、中旬に9尾、下旬に14尾それぞれ確認した。合計では133尾で、昨年の174尾に比べやや減少した。場所別では、本流71尾、濁川36尾、八戸川10尾、沢谷川9尾、三谷川7尾であった。

一方、高津川においては合計88尾が確認された。時期別では10月下旬に5尾、11月上旬に55尾、中旬に22尾、下旬に6尾であった。昨年の確認数124尾と比較すると、江川同様に高津川もやや減少している。

表1 神戸川遡上親魚測定結果

採捕日	全 長	体 重	雌雄	卵 巢	採捕日	全 長	体 重	雌雄	卵 巢
	cm	kg		重量 g		cm	kg		重量 g
10. 22	63	2.1	♀	未熟	10. 28	66	2.7	♀	未熟
"	70	3.0	♀	550	10. 29	70	3.4	♀	600
"	63	2.1	♀	300	"	72	3.4	♀	620
"	65	2.3	♂		"	60	2.0	♂	
"	65	2.2	♂		10. 30	62	2.2	♀	580
"	69	3.0	♂		"	63	2.2	♀	600
10. 23	67	2.7	♀	550	"	64	2.8	♂	
"	70	3.5	♂		"	66	2.6	♂	
10. 24	61	2.2	♂		11. 1	68	2.9	♀	680
"	64	2.8	♂		"	70	3.4	♀	630
"	65	2.6	♀	700	"	77	4.8	♀	740
10. 25	64	2.5	♂		"	66	3.0	♀	770
"	58	2.4	♂		"	66	3.1	♀	720
"	61	2.2	♀	630	"	50	1.1	♂	
10. 26	66	2.4	♀	350	"	69	3.6	♂	
"	72	3.2	♂		"	53	1.4	♂	
"	63	2.2	♂		"	65	2.6	♂	
"	55	1.7	♂		"	80	5.4	♂	
"	60	1.6	♂		"	65	2.7	♀	400
"	70	3.2	♀	700	"	70	3.0	♀	420
"	65	2.7	♀	650	"	64	2.2	♂	
10. 27	84	5.0	♂		"	70	4.0	♂	
"	60	2.2	♀	未熟	11. 2	67	2.5	♀	400
10. 28	66	2.7	♀	550	"	66	2.6	♀	340
"	64	2.6	♂		"	60	1.9	♀	300
"	62	2.0	♂		"	70	3.8	♂	
"	63	2.1	♂		11. 4	77	4.7	♀	900
"	54	1.2	♂		"	70	3.0	♂	
"	63	2.3	♀	未熟	11. 6	64	2.2	♀	500

表2 河川目視調査（江川）

期 日	調査範囲	場 所	尾 数
10.15	邑智町竹	本流, 竹の瀬	3
10.17	邑智町浜原	沢谷川河口	6
10.19	"	"	3
10.20	川本町因原	濁川, 新挽谷橋下	7
10.23	"	松瀬橋下流	3
10.24	"	"	6
10.25	邑智町乙原	本流, 乙原沖	6
10.28	川本町因原	濁川, 松瀬橋下流	5
10.28	邑智町乙原	本流, 琴の瀬	3
10.30	"	本流, 乙原沖	3
"	桜江町市山	八戸川, あゆみ橋	2
11. 2	川本町因原	濁川, 第2松瀬橋	7
11. 4	桜江町川戸	八戸川河口	8
11. 5	"	本流, 近原沖	5
"	桜江町元折	本流, 元折沖	7
"	"	本流, 花河原瀬	15
"	川本町因原	濁川, 第2松瀬橋	5
11. 8	邑智町築瀬	本流, 築瀬沖	3
"	邑智町栗原	本流, 栗原沖	3
11.17	川本町谷戸	三谷川	7
"	川本町谷	本流, 谷沖	2
11.23	桜江谷住郷	本流, 大口	5
"	川本町因原	濁川, 新挽谷橋下	3
11.24	桜江町元折	本流, 花河原の瀬	6
合 計			133尾

表3 河川目視調査（高津川）

期 日	調査範囲	場 所	尾 数
10.19	匹見川	見当らず	
10.20	青原～日原	"	
10.23	大滝～日原	"	
10.26	高津～横田	高角橋下流	5
10.28	高津～出合	見当らず	
10.30	大滝～日原	"	
11. 1	青原～左鐙	犬 戻	20
"	"	法 師	4
"	"	口家橋	4
11. 5	高津～匹見	高角橋下	4
"	"	金地橋	5
11.10	青原～左鐙	犬 戻	15
11.11	高津～安富	石光沖	2
11.12	高津～安富	金地橋下流	2
11.13	"	高 津	2
"	"	金地橋	2
"	"	トラの口	4
11.14	匹見川	見当らず	
11.15	口家橋左鐙	犬 戻	9
11.16	大滝～青原	青 原	1
11.21	匹見川	見当らず	
11.22	大滝～日原	青原駅前	2
11.22	"	青田洋行沖	2
11.23	金地～出合	金地橋下	2
11.24	匹見川出合	見当らず	
11.28	大滝～日原	"	
11.30	金地～出合	"	
合 計			88尾

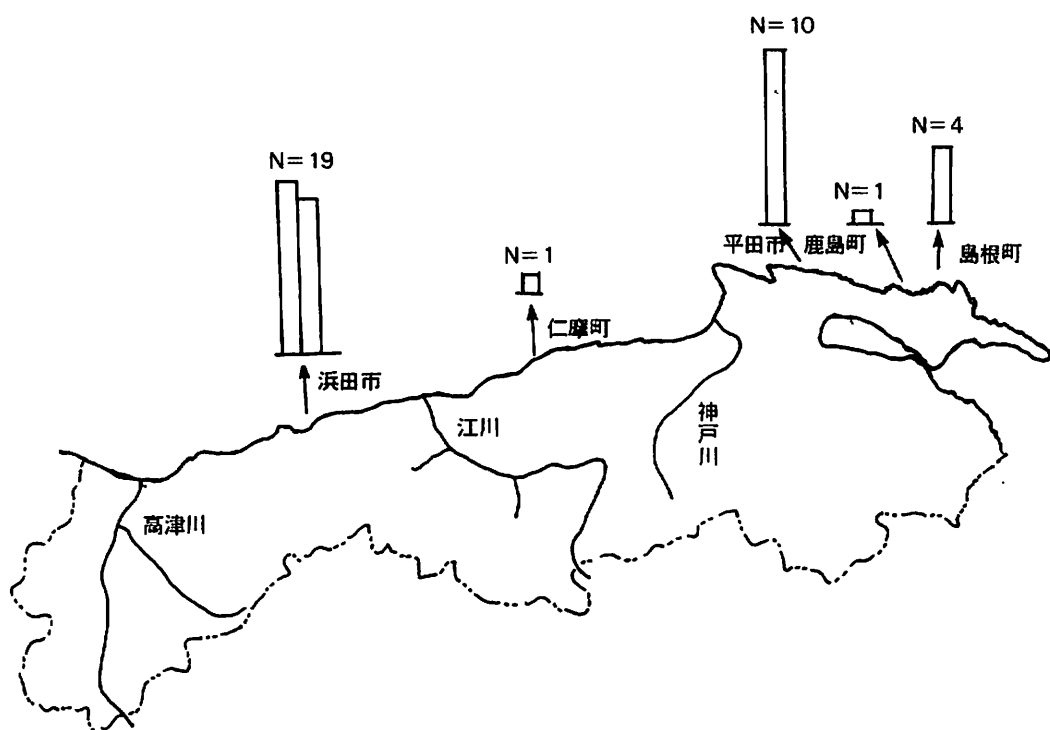


図1 沿岸来遊親魚採捕場所